

## 第4学年社会科学習指導案

- 1 単元名** 単元名「わたしたちの島根県」  
小単元「特色ある地いきと人々の暮らし」

**2 単元の目標**

島根県内の特色ある地域の人々の生活に関心をもち、自然環境、伝統や文化など地域の資源を保護・活用している市の取り組みや、人々の生活の様子をインターネットや副読本、パンフレットなどの資料を活用したり白地図にまとめたりして調べ、自分たちの住んでいる島根県の特色やよさを考えることができるようにする。

学校図書館活用教育の視点

○情報の取り出し、整理、まとめ

**3 単元について 省略**

**4 学習計画及び評価規準**

	学習活動	評価（☆）と教師の支援（○）
第一次 ①つかむ	○パンフレットや写真をもとに、島根県の主な市の人々の暮らしについて話し合い、学習問題を作る。① <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">島根県のガイドブックをつくって、県外の人に島根県のよさを知ってもらおう。</div>	○山口県と島根県の観光客数のグラフを比較することで、島根県のよさを知ってもらうことについて関心を持たせる。 ☆島根県のような地域のよさについて関心を持ち、意欲的に調べようとしている。 <span style="float: right;">【関意態】</span>
第二次 ②〜④考える・見つける	○益田市の石見神楽について資料を読みながら情報カードを書く。②③ ・パンフレットや表から、石見神楽を保護活用する取り組みを読み取らせ、ノートに書かせる。	○第三次の調べ学習に生かせるよう、様々な種類の資料を読みとらせる。 ○情報カードにつなげるために、児童の気づきを担任が情報カードに書いて黒板へ掲示する。 ☆ガイドブックを作るために必要な情報の集め方や、資料の読み方を理解している。 <span style="float: right;">【知理】</span>
	○情報カードを分類して益田市のガイドブックを作る。④ ・全員がそれぞれガイドブックを作成する。	○図や写真を与えて貼らせることで、ガイドブックをより分かりやすくするための工夫を理解させる。 ☆ガイドブックのまとめ方を理解している。 <span style="float: right;">【知理】</span>

第三次 ⑤～⑩ まとめ	<p>○グループごとに様々な資料を用いて調べ、情報カードを記入する⑤⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町村のパンフレットや図書を読んで、分かることやガイドブックに載せたいことを情報カードに書く。</li> </ul>	<p>○次の活動で分類・整理をしやすくするために、観点を意識しながら情報カードを書かせる。</p> <p>○司書教諭、図書館司書は、書きにくい児童に言葉かけを行い、情報カードに書けるところが分かるようにする。</p> <p>☆資料から必要な情報を集め、市町村の資源について特色を読み取っている。</p> <p style="text-align: right;"><b>【技】</b></p>
	<p>○調べる内容や方法、まとめ方について、グループごとに話し合い計画を立てる。⑦（本時）</p> <p>[まとめる内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源についての概要</li> <li>・資源を守る取り組み</li> <li>・資源を生かす取り組み</li> <li>・関わる人の願いや努力</li> </ul> <p>[調べる方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレット</li> <li>・本</li> <li>・地図帳</li> <li>・インターネット</li> <li>・自分の調べる内容にあった地図や資料を選び調べる。</li> <li>・手紙や電話を活用して、質問をしたり資料を集めたりして調べる。</li> </ul>	<p>○司書教諭、図書館司書は不十分な情報について、様々な調べ方を提示し、児童が自分たちで計画を立てられるようにする。</p> <p>☆情報カードを内容ごとに分類し、ガイドブック作成の学習計画を考えている。</p> <p style="text-align: right;"><b>【思判表】</b></p>
	<p>○必要な情報を調べ、情報カードに記入する。⑧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちで立てた計画に沿って活動に取り組む。</li> </ul>	<p>○児童が自分たちの計画に沿って資料を集められるよう、必要に即した資料や学習方法を用意する。</p> <p>☆自分たちに必要な方法で、情報を集めることができている。</p> <p style="text-align: right;"><b>【技】</b></p>
	<p>○ガイドブックを作成し、まとめる。⑨⑩</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図や写真などを使って、分かりやすく興味が持てるガイドブックになるよう、工夫しながらガイドブックを作成する。</li> </ul>	<p>○見やすさや分かりやすさ、興味を引く書き方を意識させながらガイドブックを作成させるために、「県外の人のために」という学習課題を想起させる。</p> <p>☆意欲的にガイドブックにまとめようとしている。</p> <p style="text-align: right;"><b>【関意態】</b></p> <p>☆それぞれの地域の資源を保護・活用した取り組みについてガイドブックにまとめている。</p> <p style="text-align: right;"><b>【技】</b></p>

第四次 ⑪ ⑫ 生かす	<p>○グループごとにガイドブックを発表しあう。⑪</p> <p>・自分たちの調べた地域の資源を保護・活用した取り組みについて、ガイドブックを用いながら発表し、感想を伝え合う。</p>	<p>○地域の資源を保護・活用した取り組みについての内容やガイドブックづくりで工夫したところを伝え合うことで、その他の地域でも同様に資源を保護・活用するための取り組みが行われていることを理解させる。</p> <p>☆島根県内の様々な地域には、地域の特色を生かしたくらしがあることを理解している。 【知理】</p>
	<p>○ガイドブックを生かす方法を考える。⑫</p> <p>・ガイドブックを見てもらうために、どこに置けばいいか考える。</p>	<p>○ガイドブックを生かす方法を考えさせるために、学習課題を想起させ、県外の人が集まる場所やガイドブックが必要とされる場所を提示する。</p> <p>☆ガイドブックが生かされる方法について考えている。 【思判表】</p>

## 5 単元の評価規準

社会事象への関心・意欲・態度	島根県の特色ある地域の人々の生活に関心をもち、意欲的に調べるとともに、県や県内の地域の特色やよさを考えようとしている。
社会的な思考・判断	島根県内の特色ある地域の人々の生活について、学習問題や予想、学習計画を考え表現するとともに、県内の人々はそれぞれの地域の特色を生かしてまちづくりをしていることを考え、適切に表現している。
観察・資料活用の技能・表現	島根県内の特色ある地域の人々の生活について、地図や資料、インターネットを活用するなどして必要な情報を集め、人々が地域の資源を保護・活用してよりよいまちづくりに努めている様子を読み取って、ガイドブックにまとめている。
社会的事象への知識・理解	島根県内の特色ある地域の人々が、自然環境、伝統や文化などの地域の資源を保護・活用して、特色あるまちづくりに取り組んでいることを理解している。

## 6 本時の学習計画

- (1) 本時の目標 資料から読み取った地域の特色ある活動等の情報を4つの観点で整理することができる。 【社会的な思考・判断・表現】
- (2) 準備物
- ・各市町村のパンフレット、ガイドブック、図書
  - ・情報カード
  - ・インターネット資料

(3) 展開

学習活動と予想される児童の反応	指導者の支援 (◇) と評価 (☆)
<p>1. 前時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前時までに情報カードを使って情報を集めたことを振り返り、本時では情報を分類・整理することを知らる。</li> </ul> <p>2. 情報カードを観点ごとに分類する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループで、集めた情報を伝え合い、情報カードを4つの観点で分類する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>① たからものについての説明</li> <li>② たからものを守るための活動</li> <li>③ たからものを生かすための活動</li> <li>④ 関わる人たちの願いや思い</li> </ul> </div>	<p>◇益田市のガイドブックを想起させることで、情報カードを観点ごとに分類する必要があることをとらえさせる。</p> <p>◇分類が難しい内容については、何のためにその取り組みが行われているのかを考えさせ、判断の材料とさせる。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>情報カードをもとに、ガイドブックづくりの計画をたてよう。</p> </div>	
<p>・分類した情報カードを基に、ガイドブックのレイアウトを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報が不十分な観点について、どんな情報をどのように集めるか担任や司書教諭と相談して決める。</li> </ul> <p>3. ふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習で整理できたことと、次時の学習で調べることについて確認する。</li> </ul>	<p>◇益田市のガイドブックを想起させ、ガイドブックにまとめる内容や、使用する図、グラフや表、写真などについて考えやすくする。</p> <p>◇司書等は、情報が不十分な観点について、次時以降に集められる資料を例示しながら、児童が必要な資料を考えられるようにする。</p> <p>☆集めた情報を内容ごとに分類し、学習の計画やガイドブックのレイアウトを考えている。</p> <p style="text-align: right;">【思判表】(情報カード・発言)</p> <p>◇次時の学習への見通しを持たせるために、本時の活動を振り返り、次に取り組むことを確認する。</p>

## 7 本時の評価規準

A. 十分満足できると判断される児童の具体例	B. 概ね満足できると判断される児童の具体例	C. 支援を必要とする児童への手立て
<p>これまでに集めた情報カードを、内容ごとに「地域の特色」や「資源を保護・活用する取り組み」などの観点で分類し、整理するとともに、使う写真や書く順序を効果的に考えている。</p>	<p>これまでに集めた情報カードを、内容ごとに「地域の特色」や「資源を保護・活用する取り組み」など観点ごとに分類し、整理している。</p>	<p>益田市についてのガイドブックの内容と比較して、情報カードを分類させる。また、調べ方の例をいくつか提示して、その中から学習計画を立てさせる。 グループ内で整理したことを、個別に補足説明する。</p>

## 8 研究の視点

- ・情報カードを用いて情報を分類・整理するという学習活動は、ガイドブックの作成過程において適切なものであったか。
- ・授業者の児童への関わりは、グループでの話し合いを促すために適切なものであったか。